

II 履修方法

1. 履修基準

本専攻を修了するためには、下表の基準により所定の単位を修得することが必要となります。なお、修了のための履修基準と教育職員免許状取得のための必要単位数は異なります。

1) スクールマネジメント分野

| 科目区分 | | 必修 | 選択必修 | 最低修得単位数 |
|-----------|---------------------|----|------|---------|
| 共通科目 | ①教育課程の編成・実施に関する領域 | | 2 | 20 |
| | ②教科等の実践的な指導方法に関する領域 | | 2 | |
| | ③生徒指導，教育相談に関する領域 | | 2 | |
| | ④学級経営，学校経営に関する領域 | | 2 | |
| | ⑤学校教育と教員のあり方に関する領域 | 4 | | |
| 分野別科目 | スクールマネジメント分野科目 | | 4 | 4 |
| | 学校教育臨床分野科目 | | | |
| 現代的教育課題科目 | | | | 7 |
| 実践研究指導科目 | | 4 | | 4 |
| 実習科目 | | 10 | | 10 |
| 計 | | | | 45 |

2) 学校教育臨床分野

| 科目区分 | | 必修 | 選択必修 | 最低修得単位数 |
|-----------|---------------------|----|------|---------|
| 共通科目 | ①教育課程の編成・実施に関する領域 | | 2 | 20 |
| | ②教科等の実践的な指導方法に関する領域 | | 2 | |
| | ③生徒指導，教育相談に関する領域 | | 2 | |
| | ④学級経営，学校経営に関する領域 | | 2 | |
| | ⑤学校教育と教員のあり方に関する領域 | 4 | | |
| 分野別科目 | スクールマネジメント分野科目 | | | 4 |
| | 学校教育臨床分野科目 | | 4 | |
| 現代的教育課題科目 | | | | 7 |
| 実践研究指導科目 | | 4 | | 4 |
| 実習科目 | | 10 | | 10 |
| 計 | | | | 45 |

【履修にあたっての諸注意】

- ① 履修基準に対応する開設授業科目は、「2. 授業科目一覧」のとおりです。
- ② 教育学研究科修士課程や、教育学研究科以外の研究科が開講する授業科目を履修したい場合は、事前に申し出てください。
- ③ 同一名称の授業科目を2回以上履修しても、単位は一科目分しか認められないので注意してください（「〇〇Ⅰ，Ⅱ…」のように，Ⅰ，Ⅱで授業内容が異なることを示しています）。
- ④ 当該授業時数の1／5を超えて欠席した者は、原則として単位認定の資格を失います。

3) グローバル対応リーダープログラム

日本に住む外国籍の児童生徒に対する指導法を学ぶプログラムとして、グローバル対応リーダープログラムを設けています。このプログラムの参加を希望する学生は、次ページの授業科目一覧で必修と表示されている8科目を履修し、10単位修得することで修了証書を授与されます。